

考える青春 エッセーの甲子園

第9回「青春のエッセー 阿部次郎記念賞」募集要綱

東北大学文学部は、2007年の創立100周年を機に、毎年「青春のエッセー 阿部次郎記念賞」を募集しています。本年度のゲスト選考委員は小池光さん、課題作品の部の課題は「ライバル」です。高校生の思考と感性、希望をみずみずしく伝える作品を期待いたします。現代を生きる君たちにとって「ライバル」とは何か、力作をお待ちしています。

阿部次郎（1883～1959年）は、東北大学を代表する思想家で、そのエッセー集『三太郎の日記』は、1914年の刊行以来、青春の必読書として読み継がれてきました。本賞は、「真理を愛するところ」によって「自分の矛盾」を深くみつめ、自己とは何か、日本文化の特質とは何かを探求した阿部次郎の精神を記念し、高校生のすぐれたエッセーに贈る賞です。

主催＝東北大学文学部、阿部次郎記念館

後援＝東北大学文学部同窓会、東北大学出版会

協賛＝河北新報社、株式会社七十七銀行、〈大震災〉出版対策本部

部門 課題作品の部（本年度の課題は「ライバル」です） 自由作品の部

賞 部門ごとに最優秀賞1名（副賞10万円分の図書カード）、優秀賞2名（同3万円の図書カード）、入選者若干名を表彰します。とくに優れた作品を応募された学校には学校賞を贈ります。

（過去の入賞作品集（各年版）をご希望の方は、年度を明示のうえ、1冊につき返信用切手250円を同封し、返信用封筒にて下記宛お申し込みください）

応募規定

- ・応募資格は高校および高等専門学校（1～3年）の在學生に限ります
- ・各部門1点まで応募できます
- ・学校でまとめて応募する際は、1校あたり30点までを応募点数の上限とします
- ・エッセーは随筆・評論・読書感想文・創作（小説・SFなど）を含みます
- ・応募作品は未発表の日本語原稿に限ります
- ・字数は2000字～4000字程度とします
- ・A4判用紙もしくはA4判原稿用紙を使用してください（縦書きでも横書きでも結構です）
- ・手書きでも、パソコンによる印字でも結構です。
- ・原稿には頭紙を付け、そこに必ず応募部門、題名、字数、本名（ふりがな）、性別、年齢、学年、在籍学校名、生年月日、自宅住所、自宅電話番号を明記してください
- ・原稿は綴じ、通し番号をふってください
- ・必要最小限の範囲で、図表、写真などを添付しても結構です（枚数には含みません）
- ・応募原稿は返却しません。受賞作の著作権は、東北大学文学部に帰属します
- ・応募規定などに関して疑問の点は下記宛に封書、FAX、メールなど文書でおたずねください。選考過程に関する問い合わせには応じられません

お問い合わせ先・送り先 〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内27-1

東北大学文学部「青春のエッセー 阿部次郎記念賞」係

（応募は郵送に限ります） TEL・FAX:022-795-6032、email:abe@ml.tohoku.ac.jp

締切 2015年9月30日（当日消印有効）

発表 2015年11月3日 市民オープンキャンパス「紅葉の賀」にて

阿部次郎記念賞ウェブサイトおよび河北新報紙上

<http://www.sal.tohoku.ac.jp/abe/>

選考委員 長谷川公一（選考委員長・東北大学文学部教授）、小池光（歌人・仙台文学館館長）、太田巖（河北新報社常務取締役論説・編集担当）、佐藤弘夫（東北大学文学部長・阿部次郎記念館長）、野家啓一（東北大学総長特命教授）、岩田美喜（東北大学文学部准教授）、山田仁史（東北大学文学部准教授）

※応募原稿に記入いただいた個人情報、本賞選考以外には許可なく使用いたしません。